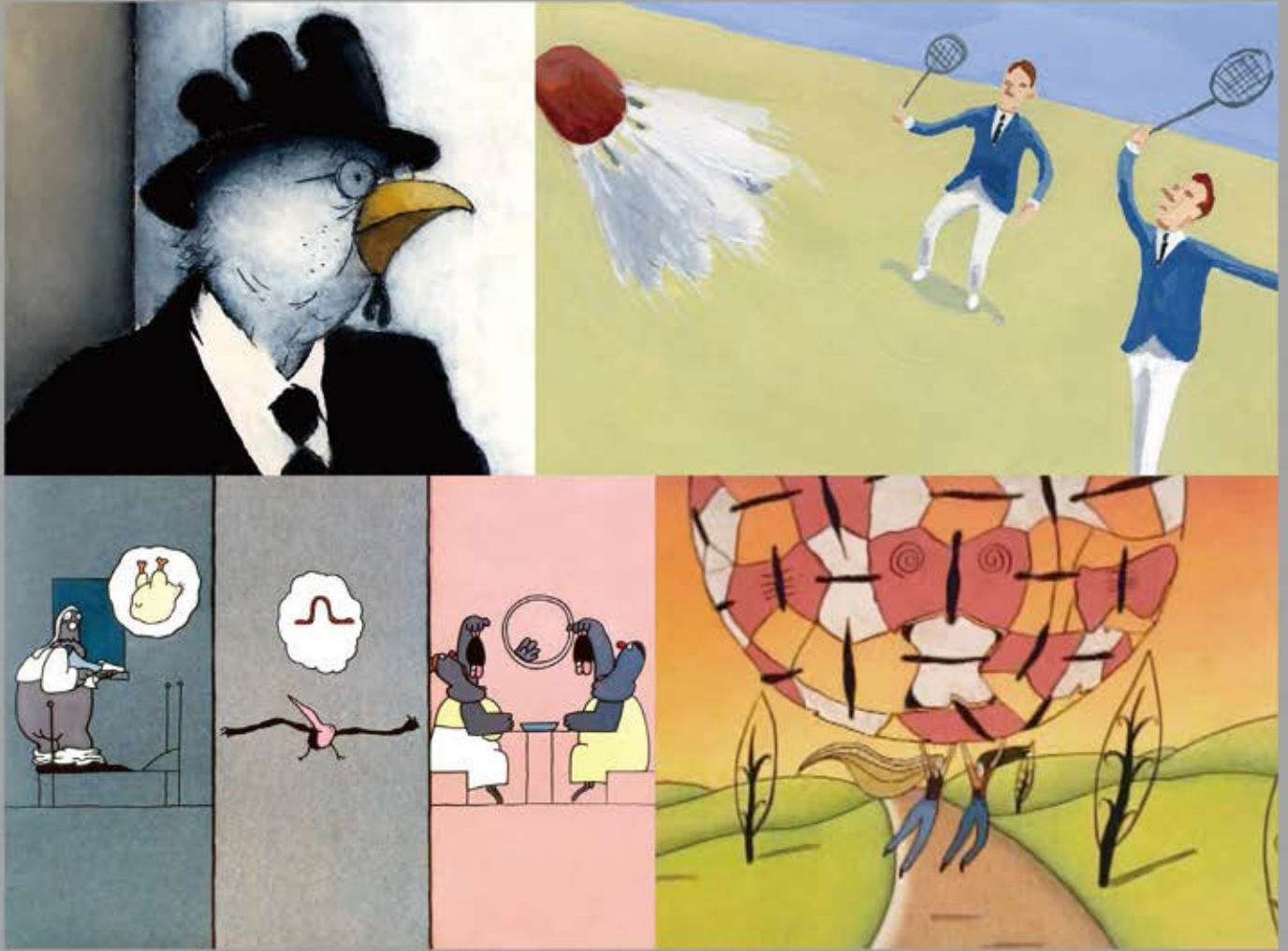


ポール・ドリエセン、ライムント・クルメ、ウェンディ・ティルビー&アマンダ・フォービス来日!!



馬車道エッグズ ANIMATION

# コンテンポラリー アニメーション入門

～現代短編アニメーションの見取り図～ 2017



Introduction to  
Contemporary  
Animation

入場無料/事前申込不要(先着50名) 主催:東京藝術大学大学院映像研究科、横浜市文化観光局  
会場:東京藝術大学 横浜校地 馬車道校舎 アクセス:みなとみらい線「馬車道駅」5番・7番出口を出てすぐ



我々の同時代にどのようなアニメーション作家が、どのような意識で作品を制作しているのでしょうか。短編アニメーションは常にアニメーション映像の可能性の最先端を走っています。しかし、実際に製作者や観客の興味の増幅ほど、短編アニメーションを見て知る機会は増えてはいません。まずその基礎知識を共有して、コンテンポラリーアニメーションの見取り図を描くことがこの公開講座の目標です。

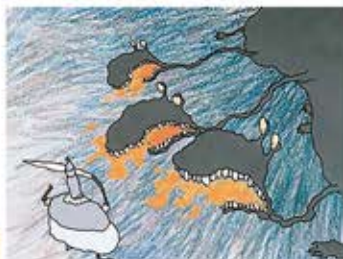
東京藝術大学大学院映像研究科では、世界的に「いま」を象徴する作家の作品の鑑賞を中心に、講義を公開で行います。

2009年7月に始まった公開講座「コンテンポラリーアニメーション入門」は、今年ポール・ドリエセン監督、ライムント・クルメ監督、ウェンディ・ティルビー&アマンダ・フォービス監督をお招きし、特別講座を開催します。



主催：東京藝術大学大学院映像研究科、横浜市文化観光局  
協力：カナダ国立映画制作庁、Dennis Hecker

第25回講座  
5月21日(日)



Paul Driessen

演題：線のメタファーとマルチ画面 講師：ポール・ドリエセン

受付：午後3時30分 上映：午後4時～午後5時 講演：午後5時～午後6時30分

上映作品(予定)：『エア!』(1972)、『あやとり』(1974)、『卵の殺害』(1977)、『ダビデ』(1977)、『陸に海に空に』(1980)、『オー・ワット・ア・ナイト』(1982)、『目玉焼き』(1985)、『四季、世界の終焉』(1995)、『3人のミス達』(1999)、『氷山を見た少年』(2000)、『キャット・ミーツ・ドッグ』(2014)ほか

講師紹介 ポール・ドリエセン (オランダ、カナダ、フランス)

1940年オランダ生まれ。アートスクールを卒業後、アムステルダム近郊の小さなアニメーションスタジオCinecartooncentreに入社。数年後、ビートルズの長編映画『イエロー・サブマリン』に取り組むためにロンドンへ移動。70年代、カナダに移り、数々の賞を受賞したアニメーション映画をカナダ国立映画制作庁などで制作。2000年にオランダで制作した『3人のミス達』がアカデミー賞を受賞。最近『The Fimble Fumble Stories』シリーズの作家/イラストレーターとしてデビュー。自作のアニメーション作品で掘り下げてきた遊び心のあるアイデアが反映されている。

第26回講座  
10月22日(日)



Raimund Krumme

演題：だまし絵、主と従の反転 講師：ライムント・クルメ

受付：午後3時30分 上映：午後4時～午後5時 講演：午後5時～午後6時30分

上映作品(予定)：『クロスロード』、『ロープダンス』、『パッセージ』、『メッセージ』ほか

講師紹介 ライムント・クルメ (ドイツ)

1950年ドイツのケルン生まれ。70～75年HDKベルリン美術学校、76～82年HBK BRAUN SCHWEIG講師、77年子供ラジオショーの放送作家、80年以降、アニメーション映画制作、92～95年ミナスジェライス大学ブラジル校で客員、00年韓国、釜山の東西大学校で客員、94年以来、アメリカと日本の市場のためのCMアニメーション制作、97年～01年カリフォルニア芸術大学の常勤講師、02～04年ドイツ、ハレのテレビ番組アカデミー、04年のテルアビブとモントリオールで回顧展、06年以降、ケルン・メディア芸術大学の常勤講師。

第27回講座  
11月12日(日)



Wendy Tilby & Amanda Forbis

演題：個と世界 講師：ウェンディ・ティルビー、アマンダ・フォービス、山村浩二

受付：午後3時30分 上映：午後4時～午後5時 講演：午後5時～午後6時30分

上映作品(予定)：『ある一日の始まり』(2008)、『ワイルドライフ』(2013)ほか

講師紹介 ウェンディ・ティルビー&アマンダ・フォービス (カナダ)

バンクーバーのエミリー・カー美術大学卒業後、それぞれがカナダ国立映画制作庁で創作に携わった後、アカデミー賞ノミネート、カンヌ映画祭パルム・ドール、アヌシーグランプリ、ジニー賞など、30以上受賞の『ある一日の始まり』を共同制作する。NFBとの最新作『ワイルドライフ』も数々の賞を受賞し、2012年にアカデミー賞にノミネートされた。二人は、さまざまな委託プロジェクト、テレビコマーシャルを監督している。日本ではサントリー天然水のCMで知られている。フォービスは、子供のための多くのアニメーションワークショップを行い、87年から93年、バンクーバーのアートウンブラ子供芸術センターのインストラクターを務めた。ティルビーは、ハーバード大学とコンコルディア大学でアニメーションを教えており、07年から09年はロンドンのロイヤル・カレッジ・オブ・アートでアニメーションの外部審査員を務めた。

企画/進行：山村浩二 Koji Yamamura

東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻教授

1964年名古屋生まれ。『頭山』がアヌシー、ザグレブ、広島をはじめ6つのグランプリを受賞、アカデミー賞にノミネートされる。また『カフカ 田舎医者』がオタワなど7つのグランプリを受賞。2011年にはNFBとの共同制作『マイブリッジの糸』を完成。アニメーション作品の国際的な受賞は90を越える。映画芸術科学アカデミー会員、日本アニメーション協会副会長。



会場：東京藝術大学 横浜校地 馬車道校舎

アクセス：みなとみらい線「馬車道駅」  
5番・7番出口を出てすぐ

入場無料/事前申込不要

演員の場合には立ち見スペースが無いので、会場の中に入れない場合がありますのでご注意ください。なお1階ロビーにて講座の映像中継を用意する予定です。

お問合せE-mail: ca\_info@animation.geidai.ac.jp

担当：イラン、久保 大学院映像研究科アニメーション専攻



注) 予告なく演題、上映作品、講師を変更する場合がございます。ご了承ください。

●最新情報はホームページをご覧ください。 <http://animation.geidai.ac.jp/ca/>